

令和6年6月4日

豊田市長 太田 稔彦 様

小原地域会議

会長 竹内 正美

## 提 言 書

小原地区には、四季桜に代表される自然環境や小原和紙、小原歌舞伎など多様な素晴らしさがあふれています。

地域会議では、これら里山の魅力を高め、新たな価値を創造していくため「第2期おばらみらいプラン」を策定しました。地域と行政が連携しながら小原の貴重な財産を次世代につなぐことができるよう、重点事業の推進を提言します。

### 重点事業：生活文化交流拠点事業

#### 1 里山100%里の駅

年間を通じた誘客と小原独自の質の高い交流を目指し、小原地区のものや情報を集約し、そこに集う住民や観光客との交流を促進することで、都市と里山の関係づくりを図ります。

#### 2 子どもの居場所づくり

将来に期待が持てるよう子どもの主体的な活動を支える仕組みや、地域の知恵と暮らし、文化を子どもたちに継承する仕組みなど、子どもに関する未来への投資を図ります。

#### 3 定住促進サポート事業

移住者を受け入れる体制の強化や小原での暮らし情報発信、移住したくなる雰囲気づくりを進めるなど、地域特性を活かした定住対策を総合的に展開します。

#### 4 若者と意見交換できる場の創出

将来地域の主体となる若者が活躍できるように、地域活動に若い世代が気軽に参加できる雰囲気をつくります。